

PwC インドネシア主催 オンラインセミナー

東南アジア各国のESG対応

ビジネスモデルへの影響～リスクと事業機会

開催概要

世界的にSDGsやESG、サステナビリティに関する取り組みが推進される中、環境・社会課題を解決しながら、自社の財務・非財務面の持続的な成長を実現する本質的なサステナビリティ経営が注目されています。

中でも、気候変動による主要なリスクは、移行リスクと物理的リスクに分けられ、双方ともすでに顕在化しています。日本を含む経済大国は2050年までのネットゼロ社会の実現にコミットしており、それに伴って、エネルギー、交通、素材セクターを中心に、低炭素事業・プロダクトへの移行が新たな経営課題として提起されています。また、気候変動が引き金となる異常気象（台風、森林火災、洪水など）への対応は、セクター横断的な課題とみなされています。企業は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）危機の経験から学び、これからますます顕在化していくことが予測される気候変動危機に備えるため、長期的な観点から対応していく必要があります。

本ウェビナーでは、PwC Japanおよび東南アジア各国PwCのサステナビリティ専門のパートナーの登壇により、これまで培ってきた多様な産業・ビジネスに関する豊富なインサイトや経験に基づき、日本および東南アジア各国の視点から、気候変動を始めとした現状のESG対応についてお話しいたします。

お気軽にお申込み、ご出席いただければと思います。

日時	2022年2月25日（金）日本時間 15:00-17:30（14:45より接続可能です） ジャカルタ時間 13:00-15:30（12:45より接続可能です）
配信方法	ビデオ会議システム「WebEx」を利用したオンラインセミナー 事前にご登録いただいた方にセミナーのリンクをお送り致します
内容	<ul style="list-style-type: none">第1部：グローバル経営とESG～本社管理の視点～ ビジネス戦略への影響、リスクと事業機会（時間：25分）第2部：東南アジア地域のESG動向～政策・ホットトピックス（時間：40分及びQ&A10分）第3部：パネルディスカッション 東南アジアにおいてESGがビジネスへもたらすチャンスとリスクは何か？（時間:60分）第4部：Q&A（時間：10分）
ファシリテーター	・ PwC インドネシア : パートナー/ Japan Business Desk リーダー 割石俊介
講師（※） PwC各国の ESGリーダー	<ul style="list-style-type: none">・ PwC あらた有限責任監査法人 : パートナー 磯貝友紀・ PwC Asia Pacific : パートナー Shridharan Nair・ PwC タイ : パートナー Chris Suradejvibul・ PwC フィリピン : パートナー Alexander CABRERA・ PwC マレーシア : パートナー Andrew WK Chan・ PwC ベトナム : パートナー Bee Han Theng・ PwC シンガポール : パートナー Eu-Lin Fang・ PwC インドネシア : パートナー Julian Smith

競合企業の方のご登録はご遠慮ください。

プログラム、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

PwC インドネシア主催 オンラインセミナー

東南アジア各国のESG対応

ビジネスモデルへの影響～リスクと事業機会

対象	リスク管理、コンプライアンス、内部監査、調達、財務、経営企画、CSR、サステナビリティ、人事、総務等の実務ご担当者
言語	全体を通して日本語および英語の同時通訳が入ります
参加費	無料

お申し込み・事前質問・お問い合わせ

お申し込み 2022年2月23日までに <https://forms.gle/Egxzr71eAtss8DYx7>にてお申し込みください。

事前質問
お問合せ メールを受領された方以外がお申込みをされたい場合や、当テーマに関する事前質問、その他のお問い合わせは、Laura Lesmana (laura.lesmana@pwc.com)（日本語可）までご連絡下さい。ご質問に関しては、可能な限り当日のセミナーの中で回答致します。

競合企業の方のご登録はご遠慮ください。

プログラム、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。